

東京富士大学 カウンセリング体制の状況

カウンセリング体制については、学生相談室を設置し、公認心理師および臨床心理士が対応している。学生が快適な生活を送るために、学修上の悩みやメンタルヘルスに関する悩み、さらに、就職支援まで視野に入れて、万全なサポート体制を整えている。

学生相談室のスタッフは、室長と専任カウンセラーである。開室曜日は、火曜日、水曜日、金曜日の3日間である。開室時間は、11:00 から 19:00 である。主に次の活動を行っている。

○相談業務

令和3(2021)年度の年間相談件数は、214件(学生175件、保護者および教職員26件、その他13件)であった。相談内容としては、学修上の問題およびメンタルヘルスに関する相談である。医療機関に受診している学生の場合は、学生や保護者の了解を得て、医療機関との連携を図っている。

○PR活動

- ・学生相談室のパンフレットの作成および配布
- ・年度初めのオリエンテーションでの相談室の紹介
- ・「学生相談室だより」の作成および配布

○「学生生活意識調査」の実施

毎年全学生を対象に質問紙調査実施している。学生のメンタルヘルスと学修上の問題傾向の調査、さらに具体的な悩みの調査を目的に実施している。調査結果のフィードバック面接を通じて継続相談に繋げている。

○「発達障がいを持つ学生」の支援

学務課やキャリアセンターと連携を図りながら、「発達障がいを持つ学生」の学生生活支援および就労支援を行っている。

○留学生対応

国際交流センターとの連携を図りながら、留学生の支援を行っている。